

0823

050	3	20	水

渤海湾
虫溪邦船二箇
二件

0874

編綴	250	3	20	永
開		發付迄	完迄	永
係		機期機		

為御参考

軍務局長

第一課長 局員

大場 關東廳警務課長

小川 關東廳殖産課長

三浦 關東廳外事課長

旅駐庶第五六號

昭和四年六月十一日

久保田 關東州在勤海軍武官

渤海灣出漁邦船ニ關スル件卑見

龍口方面ニ於ケル本年度魚撈ハ六月十日ヲ以テ略ホ終了監視船等モ夫々引揚ケノ旨昨十日別府殖産課技師ヨリ電話御通知有之此旨早速第二遣外艦隊側ニモ電報致シ置キ候扱テ本年魚撈期中ニモ亦二、三件支那側トノ係争問題ヲ惹起候次第ハ御承知ノ通りニ有之勿論領海ノ解説ニ關シ日支各々其意見ヲ異ニシ未タ見解一致ヲ見サル期間ニ於テハ此種係争ハ當分其勝ヲ絶タサルヘント思料致サル、モ實際問題トシテハ帝國力公理ニ基キ一貫セル主張ナシアル以上飽ク迄之ヲ嚴守スルノ要ア

軍務局受
4 6 19
1 1 19

ルハ勿論ナルト共ニ一面出漁者側ニ在リテモ自重シテ出來得ル限リ事
端ヲ惹起セシムルコトナク實ヲ收ムルコトノ得策ナルハ今更申迄モ無
之從テ毎年漁期前東京ニ於テ各關係部ノ間ニ會議行ハレ万善ヲ策セラ
ルモ亦其ノ意ノ存スル處茲ニ外ナラスト被存候
然ルニ先般中親シク漁場方面ノ現状ヲ觀察セル我驅逐艦ノ報告ヲ見ル
ニ内地ヨリ出漁セル邦船中ニハ往々ニシテ支那側ニ對シ或種ノ口實ヲ
與フルカ如キ行爲例ヘハ支那漁船ノ網ヲ引掛ケ切斷シ然カモ其網ヲ取
リ上ケタルカ如キ(網ニ附シアル浮標カ現實ニ支那船ノモノナルヲ證
シ居レリト)或ハ距岸三哩附近ニ立入ルモノアルカ如キコト等ハ蓋シ
絶無ニハ非ラサルモノ、如ク之等事項ハ比較的内地ヨリノ出漁者ニ多
シト仄聞致シ居リ候更ニ又監視船相互間ノ聯絡尙十分ナラサルモノア
ルカ如ク承知致シ候本年ハ特ニ關東廳側ヨリノ依頼モアリ當旅順海軍
無線電信所ニ於テハ其主務ヲ防ケサル限リ各監視船ト陸上トノ通信聯
絡ニ便宜ヲ供與致シ相當好果ヲ收メ候コトハ御承知ノ通りナル處出先
監視船ノ行動等ニ就テハ關係部ヨリ自發的ニ御通知無ク必要ノ都度當

通信連絡
及其設備

方ヨリ照會シテ初メテ之ヲ承知致シ候様實狀ニテ爲メニ警備ニ當面ス
ル噸逐艦側ニ於テモ出動監視船聯絡ヲ保持スル上ニ幾多ノ不便ヲ感シ
タル次第ニ有之候 就テハ本年ノ實績ニモ鑑ミ明年ハ更ニ如上ノ缺陷
ヲ補正シ各艦間ハ勿論出動監視各船間相互並ニ海軍警備艦トノ聯絡保
持ヲ一層確實ナラシムルコト及ヒ尙一層出漁者ニ對スル諸注意ノ完達
ヲ期セラル、様主務各部へ可然御協議御傳達ヲ得度聊カ卑見ヲ述へ御
參考ニ供シ度ト存候

(終)

呈送先

二連司令部 九隊司令 酒井清島武官 杉坂北武官
軍務局長 軍令部

電信寫

2280

編綴 關係		保期 機期 機種	3 發付迄 ()	20 完結迄 ()	永 永
----------	--	----------------	-----------------	------------------	--------

軍務局長

秋

田中
第一
外務大臣

佐藤

支那軍艦、仰光港大威射月事件、

田中

木下長官

合外第三七號

本官發芝罘宛電報第六三號ニ關シ

驅逐艦桑二十八日午前十時現場ニ向ヘリ

上海ヨリ南京ヘ轉電ヲ請フ

關東廳
本省

五月廿八日後着

通、照

電信寫

8480

軍務局長



激海通業

田中外務大臣

關東廳
本省

五月廿九日前着

通、亞

木下長官

外第四一號

第一課長佐藤

本官發奉天宛電報



芝罘發本官宛電報第六三號ニ關シ

遼海丸廿八日大連ニ歸著沖田警部補ノ報告左ノ通

(一)本船ハ廿四日午後一時龍口ニ入港シタルカ六時半農林省翔鳳丸

ヨリ發動機船播州企望燈臺ヲ去ル十五哩ニ於テ支那軍艦海鷗ヨ

リ此處ハ領海ナレハ(脱)速ニ立去ルヘク然ラスンハ錨ヲ斷ル

ヘシト威喝シ去リタルヲ以テ已ム無ク其ノ場ヲ立去リタリトノ

通報ニ接シタリ

(二)廿五日漁場ニ支那軍艦ノ影ヲ認メス廿六日午前十時三山島五淵ノ地點ニ於テ海鷗ハ端艇ヲ卸シ日本發動機船長洋丸ニ向ヒタルヲ以テ同船ニ近寄リタルニ追撃砲機關砲拳銃ヲ操縦シ威嚇ノ態度ニ出テタルモ沖田ハ同船ニ移乗シ艦長ニ對シ公海ニ於ケル漁撈ハ國際法上正當ナルコトヲ述ヘ不當ヲ詰問シタルニ艦長ハ渤海灣ハ公海ニ非ス予ハ第二艦隊司令袁方雷ノ命ニ依リ日本漁船全部ヲ臨檢之カ立退ヲ要求シ肯セサルニ於テハ嚴重處分スヘシ今後ハ絶對的ニ日本船ヲ取締ル方針ナリ又支那漁船ト雖發動機船ニ關シテハ陸ヨリ十哩以内ノ漁業ヲ禁止スル方針ナリト答ヘタリ

(三) 海鷗ハ十二時半頃右地點ヲ去リタルカ又復附近ノ進友丸ニ近寄ルヲ發見セルヲ以テ遼海丸ハ追撃シタルニ同船ハ進友丸ヲ網ニテ牽キ歸ラントシツツアリシモ遼海丸ノ近ツクヲ見立去リタリ

(四) 廿七日翔鳳丸ト聯絡シ漁場ヲ巡航セルモ支那軍艦ヲ認メス以上ノ如ク支那カ渤海ヲ領海ナリトテ本邦汽船ヲ禁遏セントスルハ不當ニシテ看過スヘキニ非サルヲ以テ張學良及沈鴻烈ニ對シ嚴重抗議相成度シ

上海ヨリ南京へ轉電アリタシ

大臣、北平、芝罘、青島、上海へ轉電セリ